

子育て支援を充実

「第2子から学校給食費と教材費を無料化」

「中学生までの医療費を無料化」



町の花：セツブンソウ



町の木：モミジ



町の鳥：ウグイス

花と歌舞伎と名水のまち

小 鹿 野 町

目 次

はじめに	1
平成21年度 予算規模について	2
I 自然と歴史に囲まれた住みよい生活環境整備	3
II 健康と福祉のまちづくり	8
III ふるさとの明日を担う心豊かな人づくり	12
IV 地域に根ざした活気あふれる産業づくり	16
V 人口を増加させ住民が生き生きと暮らす活気あるまちづくり	21
資料編	
1 財政指標	22
2 一般会計当初予算の推移	22
3 平成21年度予算の状況	23
4 町税の状況	24
5 普通交付税の状況	24
6 基金（貯金）の状況	25
7 地方債（借金）残高の状況	25
8 職員数の状況（一般会計）	25

はじめに



新生・小鹿野町は、平成17年10月、隣合わせる町と村との合併を選択し、小さくても自立したまちづくりに取り組み、早4年目を迎えることができました。

町民の皆様方の温かいご支援とご協力に対しまして、心より厚く御礼申し上げます。

さて、100年に一度とも言われる未曾有の世界同時の経済不況の影響を受け、本年度の小鹿野町一般会計においては対前年度比2.2%のマイナスとなりましたが、国の2008年度第2次緊急経済対策も活用し、町民の皆様方の生活道整備予算を例年よりも大幅に増加したほか、運動公園や文化センターなどの教育施設の整備等も実施いたします。

さらに、不測の事態に備え蓄えてきた基金の繰入れを増額するなどし、新規就農者等に対する雇用対策や「第2子以降の小中学校給食費・教材費の一部」および「中学生までの医療費」の無料化など、子育て世代の支援策にも力を入れた予算編成となりました。これにより、緊急経済対策と合わせた実質的な本年度予算は対前年度比0.7%のプラスとなったところです。

しかしながら、地方自治を取り巻く環境は、当面厳しい状況が予想されますので、小鹿野町集中改革プラン（平成19年度～平成23年度）に添った事務事業の見直しによる財政の健全化に引き続き取り組むとともに、本年3月に策定された第1次小鹿野町総合振興計画（平成21年度～平成30年度）に盛り込まれた基本施策の実現に向け、限られた財源のなかで、選択と集中による効果的・効率的な行財政運営を積極的に推進し、「人と自然が共に輝く活気あふれる町」の構築に向けて職員一丸となって取り組んでいく所存です。

小鹿野町の予算の内容をわかりやすく情報発信し、町民の皆様方とともに考えていくことが町民との協働による自立したまちづくりの原点であると確信し、本年度もわかりやすい予算説明書を発行いたしました。

未来に向かっての小鹿野町のまちづくりを考える一助として活用していただければ幸いに存じます。

平成21年5月

小鹿野町長 関口和夫

平成21年度 予算規模について

●予算規模

会 計 名	予 算 額	対 前 年 比
一 般 会 計	57億2,100万円	△2.2%
国民健康保険特別会計	14億7,514万5,000円	7.1%
老人保健特別会計	935万4,000円	△93.9%
後期高齢者医療特別会計	2億1,649万2,000円	8.1%
介護保険特別会計	12億9,932万5,000円	7.7%
浄化槽設置管理等特別会計	1億2,638万5,000円	△0.1%
病院事業会計	15億 426万3,000円	△4.0%
水道事業会計	3億9,577万8,000円	△9.7%
国民宿舎事業会計	2億8,122万9,000円	△1.0%
合 計	110億2,897万1,000円	△1.6%

(※注 前年対比欄の△は減少)

●緊急経済対策予算（一般会計）

国の第2次補正予算を受けて次の事業が町の平成20年度補正予算に計上され、平成21年度予算（57億2,100万円）と一体として実施されます。

事 業 名	予 算 額	内 容
町有施設管理事業	1,040万6,000円	両神小学校旧竹平分校と旧三田川駐在所の解体工事を実施します。
生活道、河川改修事業	9,690万円	交通安全対策として生活幹線道路の整備、町単独道路整備を、集中豪雨対策事業として河川の整備を実施します。
消防防災施設、備品整備事業	1,432万5,000円	防火水槽、消防団員用ヘルメット、その他消防資機材備品等の整備を実施します。
社会教育施設整備事業	4,909万1,000円	テニスコート、野球場の整備、文化センター舞台吊り物装置の改修を実施します。
緊急経済対策予算 合計	1億7,072万2,000円	※地域活性化・生活対策臨時交付金として国から補助金が交付されます。

I 自然と歴史に 囲まれた住みよい 生活環境整備

- 土地利用 ■居住環境 ■自然環境
- 安全な暮らし ■高度情報通信基盤の整備
- 中心市街地の活性化

主な事業	事業費	主な事業	事業費
自然公園等維持管理費	1,788万円	防災費	4,059万円
森のいやし効果促進事業	125万円	道路新設改良事業	2,400万円
町営住宅管理費	3,923万円	町営バス運行事業	6,720万円
町営住宅建設費	3,472万円	過疎バス対策事業	2,007万円
地籍調査事業	1,732万円	バス運行社会実験事業	501万円
定住促進対策費	200万円	地デジ対策事業費	1,019万円
住宅リフォーム資金助成事業	759万円	中心市街地活性化事業	27万円
水道事業会計	3億9,578万円	町並み修景整備補助事業	205万円
衛生センターし尿処理費	1億5,910万円	ミューズパーク関連施設運営費	1,102万円
浄化槽設置管理等特別会計	1億2,639万円	般若の丘施設費	1,202万円
常備消防費	2億3,752万円	緊急経済対策(生活道、河川改修事業)	9,690万円
非常備消防費	7,116万円	緊急経済対策(消防防災施設、備品整備事業)	1,433万円

日本百名山「両神山」



自然公園等維持管理費 1,788万円

(担当：産業観光課)

豊かな自然環境は、暮らしの安全と充実を支える基盤となります。自然環境を生活の中で楽しみ、自然との共生ができるよう自然公園等の維持管理を行っていきます。

財源

入園料など	250万円
埼玉県からの補助金	496万円
小鹿野町のお金	1,042万円

森のいやし効果促進事業 125万円

(担当：事業推進課)

森の持ついやし効果と地域医療、観光を活用し健康の維持・回復を目的に実施しています。

財源

小鹿野町のお金	125万円
---------	-------



四季の道

町営住宅管理費 3,923万円

(担当：建設課)

町営住宅380戸の施設管理や修繕に必要な経費です。

財源

家賃収入	3,923万円
------	---------

町営住宅建設費 3,472万円

(担当：建設課)

昨年、春日団地が完成しましたが、今年度は笠原団地の建設に向けて、造成工事を実施します。

財源

小鹿野町のお金 3,472万円
(うち借金〔町債〕 1,800万円)

完成した「春日団地」



地籍調査事業 1,732万円

(担当：建設課)

円滑な土地利用の推進に資するため、正確な地籍図や地籍簿の整備を行います。今年度も引き続き般若地内0.48km²を調査します。

財源

埼玉県からの補助金 675万円
小鹿野町のお金 1,057万円

定住促進対策費 200万円

(担当：産業観光課)

町外からの転入者を増やすため、町内の大工さん等により町内に住宅を建築した場合、一定の奨励金を交付します。

財源

小鹿野町のお金 200万円



花しよぶ園

住宅リフォーム資金助成事業 759万円

(担当：産業観光課)

好評である住宅リフォーム資金助成事業につきましては、事業内容と助成金額を充実させて今年度も実施します。町内居住者が町内の大工さん等によりリフォームを行った場合に助成金を支給します。

財源

小鹿野町のお金 759万円

水道事業会計 3億9,578万円

(担当：水道課)

水道水の安定供給ができるように、老朽化した配水管の布設替えや施設の維持管理を行っていきます。

財源

水道使用料等 2億6,191万円
埼玉県からの補助金 526万円
小鹿野町のお金 1億2,861万円



テレメーター室

衛生センターし尿処理費 1億5,910万円

(担当：衛生課)

引き続き合併浄化槽の普及を進めるとともに、施設の改修を行います。

財源

センターの収入 4,617万円
埼玉県からの補助金 50万円
小鹿野町のお金 1億1,243万円
(うち借金〔町債〕 420万円)



衛生センター

浄化槽設置管理等特別会計 1億2,639万円

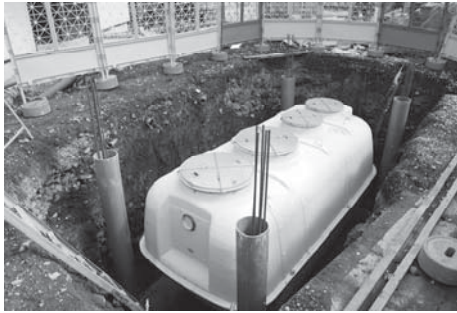
(担当：衛生課)

合併処理浄化槽は町の施設として設置し維持管理を行っています。使用者は使用料、法定点検料、汚泥汲み取り料などが掛かります。

財源

使用者負担金など	2,919万円
国からの補助金	2,491万円
小鹿野町のお金	7,229万円
(うち借金〔町債〕)	4,120万円

設置の様子



常備消防費 2億3,752万円

(担当：住民課)

秩父広域市町村圏組合で行っている消防活動についての負担金です。秩父消防本部、各消防署の事業費として使われます。

財源

小鹿野町のお金	2億3,752万円
---------	-----------

非常備消防費 7,116万円

(担当：住民課)

自治消防団の団員報酬、活動費、共済組合への負担金などの費用です。

財源

共済組合からの負担金	1,800万円
小鹿野町のお金	5,316万円



ポンプ操法

防災費 4,059万円

(担当：住民課)

防災行政無線の維持管理費を含めた防災関係費です。希望者の皆さんに購入費の一部負担をしていただき、防災ラジオを購入するほか、小鹿野庁舎と両神庁舎のシステムを統合する予算を計上しました。今後も、最新の情報を迅速に伝達できるよう努めます。

財源

防災ラジオ個人負担金	780万円
小鹿野町のお金	3,279万円
(うち借金〔町債〕)	440万円

防災行政無線室



道路新設改良事業 2,400万円

(担当：建設課)

市街地の幹線道路である町道89号線(北裏通り)の改良工事を行うほか、生活道路を整備していきます。

財源

国からの補助金	800万円
小鹿野町のお金	1,600万円
(うち借金〔町債〕)	1,140万円



歩道段差改修工事を行う町道89号線

町営バス運行事業 6,720万円

(担当：建設課)

5路線を運行していますが、使いやすい町営バスとなるように、検討を続けていきます。

長若路線については15人乗りバスに買い替えます。

財源

埼玉県からの補助金	1,800万円
運行収入	1,192万円
小鹿野町のお金	3,728万円
(うち借金〔町債〕)	390万円)



過疎バス対策事業 2,007万円

(担当：総合政策課)

志賀坂線、倉尾線の運行を西武観光バス(株)が行っていますが、赤字分を補填しています。

財源

埼玉県からの補助金	667万円
小鹿野町のお金	1,340万円

バス運行社会実験事業 501万円

(担当：事業推進課)

バス路線の利便性の向上を図るための試験運行を行い、利用動向調査などを行います。

財源

国からの補助金	200万円
小鹿野町のお金	301万円

地デジ対策事業費 1,019万円

(担当：総合政策課)

平成23年7月から始まるテレビデジタル放送化について、これまでも関係業者や機関と連携を取りながら準備、検討を進めています。4月1日には東電のテレビ共聴施設(4施設)がテレビ組合へ譲渡されました。

今年度は総務省届出施設、小森(大谷)地区受信施設の改修を行います。今後も制度の円滑な移行ができるよう、万全の対応をしていきます。

財源

国からの補助金	500万円
小鹿野町のお金	519万円



東電施設譲渡調印式にて

中心市街地活性化事業 27万円

(担当：事業推進課)

関係機関、団体等との基本計画の合意形成に向けて必要な事業費を計上しました。

財源

小鹿野町のお金	27万円
---------	------



町並み修景整備補助事業 205万円

(担当：産業観光課)

商店街活性化の一つとして、店舗の改修等に対し補助を実施しています。

財源

小鹿野町のお金 205万円

ミューズパーク関連施設運営費 1,102万円

(担当：産業観光課)

スカイトレイン運行業務とレンタサイクル貸出業務です。

財源

スカイトレイン利用収入 238万円

レンタサイクル利用収入 560万円

小鹿野町のお金 304万円



人気のスカイトレイン

般若の丘施設費 1,202万円

(担当：事業推進課)

「クアパレスおがの」が「バイクの森おがの」として生まれ変わりました。温泉施設（内風呂と露天風呂）も利用可能です。

また、公園内に公衆トイレを建設します。

財源

小鹿野町のお金 1,202万円

(うち借金〔町債〕 300万円)



■緊急経済対策

生活道、河川改修事業 9,690万円

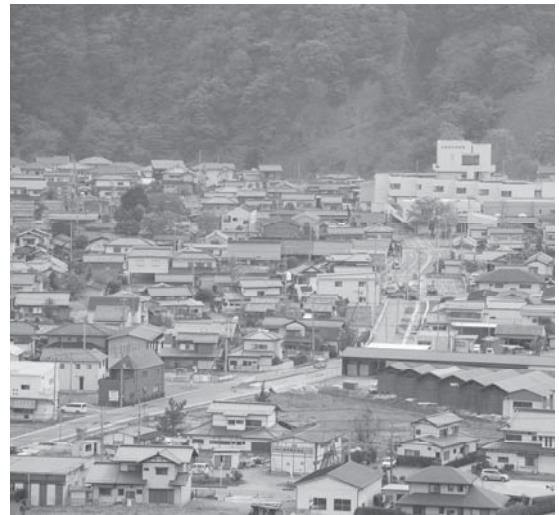
(担当：建設課)

市街地の幹線道路である町道108号線や生活道路の整備費を大幅に増額し、整備していきます。また、河川改修工事として両神長又地内での工事を実施します。

財源

国からの補助金 9,600万円

小鹿野町のお金 90万円



四季の道から望む町道108号線

■緊急経済対策

消防防災施設、備品整備事業 1,433万円

(担当：住民課)

消防団員の皆さんの安全確保のためのヘルメットを統一整備するほか、防火水槽や消防資機材等の整備を行います。

財源

国からの補助金 1,400万円

小鹿野町のお金 33万円



部隊点検

II 健康と福祉の まちづくり

- 健康づくりと医療 ■地域福祉の充実
- 高齢者の保健福祉
- 障がい者の自立と社会参加
- 子育て支援 ■生活の安全と支援

主 な 事 業	事 業 費	主 な 事 業	事 業 費
国民健康保険特別会計	14 億 7,515 万円	老人福祉事業	4 億 5,675 万円
保健福祉センター運営費	431 万円	障がい者更生援護支援事業	1,062 万円
妊婦健診助成事業	728 万円	障がい者自立支援事業	1 億 5,638 万円
こども医療費助成事業	2,485 万円	障がい者地域生活支援事業	951 万円
町立病院事業会計	15 億 426 万円	児童手当の支給	1 億 326 万円
医学生修学資金貸付事業	1,800 万円	出産褒賞金の支給	315 万円
老人保健特別会計	935 万円	保育所の運営費	3 億 1,240 万円
後期高齢者医療特別会計	2 億 1,649 万円	子育て支援センター運営費	609 万円
介護保険特別会計	12 億 9,932 万円	放課後子ども教室推進事業	133 万円

町立病院



保健福祉センター運営費 431万円

(担当：保健福祉課)

町立病院と保健福祉センターが連携しながら、デイサービスセンターの機能も十分活用して町民の皆さんの健康増進を図ります。

財 源

小鹿野町のお金 431万円



町民輪投げ大会

国民健康保険特別会計 14億7,515万円

(担当：保健福祉課)

急速な高齢化社会の進展と制度改正により医療費も年々増加し、運営が極めて厳しい状況が続いています。こうした中ですが、適正かつ安定的な国保財政の運営に努めていきます。

財 源

国保税	2億9,012万円
国の負担金	4億1,098万円
埼玉県からの補助金等	5億8,258万円
小鹿野町のお金	1億9,147万円

妊婦健診助成事業 728万円

(担当：保健福祉課)

妊婦健診に対する助成回数を現行の5回から14回に拡充しました。

財 源

小鹿野町のお金 728万円

こども医療費助成事業 2,485万円

(担当：住民課)

これまでの乳幼児医療費助成金制度を小鹿野町独自で中学生まで拡大し医療費の一部負担金を保護者に支給します。7月1日からの実施に向けて準備を進めています。

財源

埼玉県からの補助金	556万円
小鹿野町のお金	1,929万円

未来を担う元気な子どもたち



町立病院事業会計 15億426万円

(担当：町立病院)

保健・医療・福祉の中核施設として町立病院は、良質な医療供給に努めてきました。経営環境は厳しい状況が続いていますが、引き続き経営改善に努めていきます。

財源

入院外来等収入	11億5,835万円
2次救急医療補助等	2,120万円
小鹿野町のお金	3億2,471万円
(うち借金〔町債〕)	2,300万円)

医学生修学資金貸付事業 1,800万円

(担当：学校教育課)

現在の自治体病院は全国的に医師不足の状態が続いています。将来にわたる本町の医師確保対策として、医学生修学資金貸付事業を行っています。貸付を受けた医師は、町の指定した医療機関で決まった期間勤務していただきます。今年度は、5人を予定しています。

財源

小鹿野町のお金	1,800万円
---------	---------

高齢者福祉の充実

老人保健特別会計は後期高齢者医療特別会計に移行されていますが、老人保健特別会計においても、移行経費を計上しています。

今後も積極的な疾病予防推進を図っていきます。

■老人保健特別会計 935万円

(担当：保健福祉課)

財源

小鹿野町のお金	929万円
その他	6万円

■後期高齢者医療特別会計 2億1,649万円

(担当：保健福祉課)

財源

保険料	6,918万円
小鹿野町のお金	1億4,722万円
その他	9万円

■介護保険特別会計 12億9,932万円

(担当：保健福祉課)

① 保険事業勘定 10億3,783万円

財源

保険料	1億7,357万円
基金交付金	2億9,853万円
国県の負担金	3億9,426万円
小鹿野町のお金	1億7,135万円
その他	12万円

② サービス事業勘定 2億6,149万円

財源

サービス事業収入	2億2,346万円
繰越金	3,800万円
その他	3万円



フクジュソウ

■老人福祉事業 4億5,675万円

(担当：保健福祉課)

次のような事業を行っています。詳しくは保健福祉課までお問い合わせください。

- ・ねたきり老人手当支給事業
- ・ねたきり老人布団乾燥事業
- ・緊急通報システム維持管理事業
- ・高齢者慰問事業
- ・敬老祝い金支給事業
- ・老人クラブ活動費補助
- ・敬老会開催費
- ・ゲートボール場等維持管理事業
- ・特別養護老人ホーム補助
- ・高齢者事業団運営補助
- ・低所得者介護サービス等利用料補助
- ・委託料（軽度生活サービス、秩父荘管理運営等）
- ・各施設の管理運営費（長寿ハウス・訪問看護ステーション・倉尾けんこう館・両神高齢者福祉センターの運営）
- ・老人保健特別会計への繰出金
- ・後期高齢者医療特別会計への繰出金
- ・介護保険特別会計への繰出金

財源

老人ホーム受託事業収入等	5,960万円
国県の負担金	2,439万円
小鹿野町のお金	3億7,276万円



合角ダムにて

障がい者更生援護支援事業 1,062万円

(担当：保健福祉課)

更生医療費や補装具給付費が主なものです。

財源

利用者負担金	5万円
国県の負担金	830万円
小鹿野町のお金	227万円

障がい者自立支援事業 1億5,638万円

(担当：保健福祉課)

障がい者の方が、地域で安心して暮らせるよう自立を支える事業です。介護給付、訓練等給付などを行います。

財源

国県の負担金	1億980万円
小鹿野町のお金	4,658万円

障がい者地域生活支援事業 951万円

(担当：保健福祉課)

心身障がい者補装具、日常生活用具交付の自己負担金、自動車燃料の一部補助などを行い、障がい者の社会福祉の増進を図ります。

財源

国県の負担金	375万円
小鹿野町のお金	576万円

児童手当の支給 1億326万円

(担当：住民課)

小学校修了するまでのお子さんを養育する人に、児童手当を支給しています。

財源

国の負担金	4,762万円
埼玉県の負担金	2,782万円
小鹿野町のお金	2,782万円



公園で遊ぶ親子

出産褒賞金の支給 315万円

(担当：住民課)

子育て支援策の一環として、褒賞金（第1子1万円、第2子3万円、第3子5万円）を支給します。

財源	
小鹿野町のお金	315万円



保育所の運営費 3億1,240万円

(担当：住民課)

町立保育所の運営費をはじめ、民間や他市町村保育所に入所している関係の委託費などの費用です。

財源	
国からの補助金	3,661万円
埼玉県からの補助金	2,793万円
保育料等	4,551万円
小鹿野町のお金	2億235万円



保育所運動会

子育て支援センター運営費 609万円

(担当：住民課)

子育て家庭に対する育児相談や指導と共に子育てサークルへの支援を実施しています。

財源	
埼玉県からの補助金	499万円
小鹿野町のお金	110万円



クリスマス会

放課後子ども教室推進事業 133万円

(担当：学校教育課)

小学校区において、子どもたちが放課後や週末等を利用して、地域との交流活動を実施しています。

財源	
埼玉県からの補助金	89万円
小鹿野町のお金	44万円



ブンブンゴマを回せたよ

Ⅲ ふるさとの 明日を担う 心豊かな人づくり

- 幼児と学校教育 ■社会教育と文化活動
- スポーツ・レクリエーション
- 人権尊重 ■青少年健全育成

主な事業	事業費	主な事業	事業費
義務教育支援事業	3,240 万円	文化団体連合会育成事業	58 万円
学校教育支援事業	1,481 万円	各種講座開催事業	87 万円
小中学校英語指導助手派遣費	1,155 万円	図書館管理運営事業	523 万円
フレンドリー相談員配置事業	811 万円	ロードレース大会開催事業	248 万円
学校施設整備事業	1 億 460 万円	スポーツ振興事業	493 万円
医学生修学資金貸付事業	1,800 万円	指定文化財管理事業	713 万円
奨学資金貸付基金積立金	301 万円	文化財資料整備事業	281 万円
スクールバス運行事業	770 万円	歌舞伎のまちづくり事業	613 万円
幼稚園バス運行事業	642 万円	総合運動公園維持管理費	987 万円
児童・生徒遠距離通学費助成	308 万円	人権施策推進事業	97 万円
放課後児童対策事業	2,027 万円	人権教育推進事業	96 万円
生涯学習まちづくり推進事業	71 万円	緊急経済対策（社会教育施設整備事業）	4,909 万円

義務教育支援事業 3,240万円

（担当：学校教育課）

今年度から新たな子育て支援策として義務教育支援事業を立ち上げ、第2子以降の給食費と教材費の一部を無料にします。

財源

小鹿野町のお金 3,240万円

楽しい給食の時間



学校教育支援事業 1,481万円

（担当：学校教育課）

個々に応じた指導の充実と学習指導の円滑な実施を図るため、学校生活指導補助員を配置しています。

財源

小鹿野町のお金 1,481万円

小中学校英語指導助手派遣費 1,155万円

（担当：学校教育課）

英語活動、英語教育の充実を図るため、小中学校や幼稚園、保育所にも派遣しています。

今年度から1人増員して3人を派遣しています。

財源

小鹿野町のお金 1,155万円



保育所にも派遣

フレンドリー相談員配置事業 811万円

(担当：学校教育課)

各学校での学習や心の問題に対応できるようフレンドリー相談員を配置しています。

財源

埼玉県からの補助金	539万円
小鹿野町のお金	272万円

学校施設整備事業 1億460万円

(担当：学校教育課)

耐震診断の結果を踏まえ、順次補強工事を実施しています。今年度は、両神小学校、両神中学校、長若中学校の体育館及び小鹿野小学校校舎の工事を実施します。

財源

国からの補助金	5,200万円
小鹿野町のお金	5,260万円
(うち借金〔町債〕)	3,700万円)



耐震補強工事を実施した町民体育館

医学生修学資金貸付事業 1,800万円

(担当：学校教育課) 《再掲》

現在の自治体病院は全国的に医師不足の状態が続いています。将来にわたる本町の医師確保対策として、医学生修学資金貸付事業を行っています。貸付を受けた医師は、町の指定した医療機関で決まった期間勤務していただきます。今年度は、5人を予定しています。

財源

小鹿野町のお金	1,800万円
---------	---------

奨学資金貸付基金積立金 301万円

(担当：学校教育課)

貸付申請が増えているため、子育て支援の一環として奨学資金貸付基金へ積立金を増額いたします。

財源

小鹿野町のお金	301万円
---------	-------

スクールバス運行事業 770万円

(担当：学校教育課)

小中学校のスクールバス運行にかかる経費です。

財源

小鹿野町のお金	770万円
---------	-------



小鹿野小学校スクールバス

幼稚園バス運行事業 642万円

(担当：学校教育課)

小鹿野、三田川、両神幼稚園の幼稚園バスの運行を行っています。

財源

保護者協力会費	175万円
小鹿野町のお金	467万円

児童・生徒遠距離通学費助成 308万円

(担当：学校教育課)

バス通学をする児童生徒に対しバス代を補助しています。

財源

小鹿野町のお金	308万円
---------	-------

放課後児童対策事業 2,027万円

(担当：住民課)

町直営の両神学童保育室と、委託で行っている小鹿野学童クラブの学童保育室の運営事業費です。

財源	
利用料	243万円
埼玉県からの補助金	751万円
小鹿野町のお金	1,033万円

生涯学習まちづくり推進事業 71万円

(担当：社会教育課)

生きがいや自己表現のための自分自身を高める生涯学習を進めるため、各種講座を開催するほか、生涯学習計画の策定を進めます。

財源	
小鹿野町のお金	71万円

文化団体連合会育成事業 58万円

(担当：公民館)

生涯学習を推進するため、これからも文化団体の育成を図っていきます。

財源	
小鹿野町のお金	58万円

文化展



各種講座開催事業 87万円

(担当：公民館)

子どもたちを対象にした講座や一般の方を対象にした講座等を、内容を充実させて開催していきます。

財源	
小鹿野町のお金	87万円

図書館管理運営事業 523万円

(担当：図書館・公民館)

町立図書館は蔵書数も3万5千冊を超え、多くの利用者で賑わっています。

財源	
小鹿野町のお金	523万円

ロードレース大会開催事業 248万円

(担当：社会教育課)

第38回を迎えるロードレース大会は、地元の方から町外の方まで多くの参加があり、スポーツの振興を通じて町のPRにも成果が認められます。

財源	
小鹿野町のお金	248万円



スポーツ振興事業 493万円

(担当：社会教育課)

体育協会、スポーツ少年団、地区運動会、チャレンジデー実行委員会への補助を実施しています。

財源	
小鹿野町のお金	493万円



スポーツ少年団

指定文化財管理事業 713万円

(担当：社会教育課)

町内の指定文化財の保存管理を充実するため復元修理の補助、保存活動奨励金の交付を行っています。今年度は、津谷木の木魂神社神楽殿屋根修繕、大塩野屋台車輪焼きばめ工事の補助などを行います。

財源

小鹿野町のお金 713万円

八坂神社春まつり
(大塩野)



文化財資料整備事業 281万円

(担当：社会教育課)

民俗資料や古文書のほか合角ダム水没地域の出土品、動植物の化石標本等多くの貴重なものを教育資料として活用できるよう整備を進めています。

財源

小鹿野町のお金 281万円

歌舞伎のまちづくり事業 613万円

(担当：社会教育課)

小鹿野春まつりを始め、町内では地区のまつりで、歌舞伎公演が多く行われています。歌舞伎のまちづくり事業については、引き続き後継者育成や、歌舞伎公演を通じて全国へPRをしていきます。

財源

小鹿野町のお金 613万円

小森歌舞伎



総合運動公園維持管理費 987万円

(担当：社会教育課)

総合運動公園内の野球場、テニスコート等の維持管理費です。

財源

公園利用料 96万円

小鹿野町のお金 891万円

人権施策推進事業 97万円

(担当：総務課)

あらゆる差別の解消に努め、人権教育を積極的に推進し、町民一人ひとりが人権について正しい理解と認識を高めるよう啓発活動を推進します。

財源

小鹿野町のお金 97万円

人権教育推進事業 96万円

(担当：社会教育課)

さまざまな差別をなくすため小中学校を対象に「人権教育の集い」を開催します。また小鹿野町人権教育推進協議会と連携して町民の皆さんを対象とした「人権教育研修会」「地区別学習会」等を開催するほか、町内各小中学校から募集し、「人権標語・作文集の編集発行」を行います。

財源

小鹿野町のお金 96万円

■緊急経済対策

社会教育施設整備事業 4,909万円

(担当：社会教育課)

文化センター舞台装置を整備するとともに総合運動公園のテニスコート、野球場の整備を行います。

財源

国からの補助金 3,000万円

小鹿野町のお金 1,909万円

IV 地域に根ざした 活気あふれる 産業づくり

- 農林業
- 工業
- 商業・地域産業
- 観光

主な事業	事業費	主な事業	事業費
かんがい排水路整備事業	1,002 万円	長尾根農林産物直売所運営事業	767 万円
農業団体への補助事業	211 万円	有害鳥獣駆除事業	421 万円
新規就農者育成事業	550 万円	住宅リフォーム資金助成事業	759 万円
特産品振興事業	104 万円	商工団体への補助事業	911 万円
中山間地域等直接支払制度事業	346 万円	小口融資資金貸付金利子補給	1,312 万円
遊休農地解消総合対策事業	134 万円	中小企業資金貸付金利子補給	315 万円
水路維持管理費	600 万円	工業導入対策費	50 万円
三島地区ほ場整備事業	432 万円	オートバイによるまちおこし事業	5,135 万円
山村生活安全対策事業	954 万円	観光関係団体への補助費	853 万円
林道開設・改良・舗装事業	2,320 万円	両神温泉薬師の湯運営事業	7,420 万円
両神農林産物直売所運営事業	913 万円	みどりの村管理運営事業	371 万円
資源活用センター運営事業	2,287 万円	国民宿舎「両神荘」事業会計	2 億 8,123 万円

日本の滝百選「丸神の滝」



かんがい排水路整備事業 1,002 万円

(担当：産業観光課)

5年目となる長留ヨシシマ地区の排水路工事は今年度で完成となります。

財源

埼玉県からの補助金	330 万円
小鹿野町のお金	672 万円
(うち借金〔町債〕)	500 万円)

農業団体への補助事業 211 万円

(担当：産業観光課)

生産部会や生産組合等の活動に対して助成を行っています。

財源

小鹿野町のお金	211 万円
---------	--------

新規就農者育成事業 550 万円

(担当：産業観光課)

出荷を目的とした就農者を対象に必要な資材費の一部を補助します。今年度は予算を昨年の2倍以上に増額しました。

財源

小鹿野町のお金	550 万円
---------	--------

特産品振興事業 104 万円

(担当：事業推進課)

特産品の販売拡大のPRや新たな特産品の調査研究を実施していきます。

財源

小鹿野町のお金	104 万円
---------	--------

中山間地域等直接支払制度事業 346万円

(担当：産業観光課)

中山間地域の環境の保全のため傾斜がきつく条件の悪い農地の管理に対し、平地とのコスト格差分を支払う制度です。今後も地域の取組みを支援していきます。

財源

埼玉県からの補助金	259万円
小鹿野町のお金	87万円

遊休農地解消総合対策事業 134万円

(担当：産業観光課)

農地が再び利用できるように、耕作希望のある方へ苗木や種子等の購入費を補助します。

財源

小鹿野町のお金	134万円
---------	-------



水路維持管理費 600万円

(担当：産業観光課)

小鹿野用水をはじめ、各地域にある用水路の維持管理に必要な経費です。今年度は松井田地区の揚水ポンプ交換なども予定しています。

財源

小鹿野町のお金	600万円
---------	-------



小鹿野用水

三島地区ほ場整備事業 432万円

(担当：産業観光課)

平成18年度から県事業として進めている三島地区のほ場整備は今年度で完成となります。

財源

地権者の負担金	53万円
埼玉県からの補助金	315万円
小鹿野町のお金	64万円



田んぼアート

山村生活安全対策事業 954万円

(担当：産業観光課)

倉尾藤倉、長若屋敷平地区の人家に近い危険な沢の治山工事を実施します。

財源

埼玉県からの補助金	175万円
小鹿野町のお金	779万円
(うち借金〔町債〕	530万円)



整備が進む治山工事

林道開設・改良・舗装事業 2,320万円

(担当：産業観光課)

新規に両神薄と小森を結ぶ林道の線形調査を実施するほか、県営林道の開設を始め、津谷木柿の久保線の舗装改良など、既存の林道の整備も行っています。

財源

小鹿野町のお金 2,320万円
(うち借金〔町債〕 750万円)

整備された林道



両神農林産物直売所運営事業 913万円

(担当：産業観光課)

直売所は農林産物の生産安定化と販路拡大を図ることはもとより、温泉客やハイカーなどのお土産コーナーとしても盛況です。

財源

販売手数料 800万円
小鹿野町のお金 113万円



平成の名水百選「水沙門」

資源活用センター運営事業 2,287万円

(担当：産業観光課)

地域資源を活用したそば、うどん、豆腐づくりの体験や販売、食事もできる資源活用センターは、隣接する薬師の湯や直売所とともに、観光農業の一躍を担っています。

財源

販売収入 1,855万円
体験収入 330万円
小鹿野町のお金 102万円



そば打ちにチャレンジ

長尾根農林産物直売所運営事業 767万円

(担当：産業観光課)

秩父ミュージックパーク内にある長尾根直売所は、振興公社へ委託して実施しています。

施設の老朽化に伴い、入口のスロープと階段の修繕を実施します。

財源

販売手数料 410万円
小鹿野町のお金 357万円
(うち借金〔町債〕 220万円)

有害鳥獣駆除事業 421万円

(担当：産業観光課)

農林産物を野生動物から守るために行う事業です。鳥獣害防止対策に係る費用の一部を補助する内容も含まれています。

財源

埼玉県からの補助金 76万円
小鹿野町のお金 345万円

住宅リフォーム資金助成事業 759万円

(担当：産業観光課) 《再掲》

好評である住宅リフォーム資金助成事業につきましては、事業内容と助成金額を充実させて今年度も実施します。町内居住者が町内の大工さん等によりリフォームを行った場合に助成金を支給します。

財源	
小鹿野町のお金	759万円

商工団体への補助事業 911万円

(担当：産業観光課)

商工業振興の一躍を担っている西秩父商工会、バンビサービス協同組合、七夕フェスティバル実行委員会への補助です。

財源	
小鹿野町のお金	911万円



七夕フェスティバル

小口融資資金貸付金利子補給 1,312万円

中小企業資金貸付金利子補給 315万円

(担当：産業観光課)

町内の中小企業者が経営のために必要な資金として借入れた資金の年間利子に対し一定の補助を行っています。

財源	
小鹿野町のお金	1,627万円



二子山

工業導入対策費 50万円

(担当：事業推進課)

泉田工業導入地域における、工業導入対策を引き続き検討していきます。

財源	
小鹿野町のお金	50万円

オートバイによるまちおこし事業 5,135万円

(担当：事業推進課)

(仮称)ライダーズピットの建設費や実行委員会への負担金が主なものです。

財源	
宝くじ協会からの助成金	4,725万円
小鹿野町のお金	410万円



整備された二輪車専用駐車場

観光関係団体への補助費 853万円

(担当：産業観光課)

観光協会、両神ふるさとまつり実行委員会等への補助です。今年度も「両神ふるさとまつり」を、盛大に開催します。

財源	
小鹿野町のお金	853万円



両神温泉薬師の湯運営事業 7,420万円

(担当：産業観光課)

健康増進を図るとともに、町の観光拠点施設として地域の活性化を図ります。

財源

利用収入	4,110万円
売店等収入	3,275万円
小鹿野町のお金	35万円



みどりの村管理運営事業 371万円

(担当：産業観光課)

若者センター、農業資料館、フィールドアスレチック、テニスコート等の管理運営費です。

子ども広場には遊具が増えて、子どもたちに人気です。

財源

テニスコート使用料	10万円
小鹿野町のお金	361万円



みどりの村「子ども広場」

国民宿舎「両神荘」事業会計 2億8,123万円

(担当：産業観光課)

利用客の減少により経営状況は厳しい状況が続いていますが、経営改善に努めていきます。皆様のご利用をお待ちしています。

財源

営業収入	2億3,978万円
小鹿野町のお金	4,145万円



埼玉県山西省友好記念館「神怡館」

(担当：産業観光課)

埼玉県と中国山西省が友好県省を結び友好のシンボルとして建てられました。現在は埼玉県から指定管理者として小鹿野町振興公社が指定され管理運営を行っています。山西省の歴史や文化、民俗など貴重な史物を展示しています。

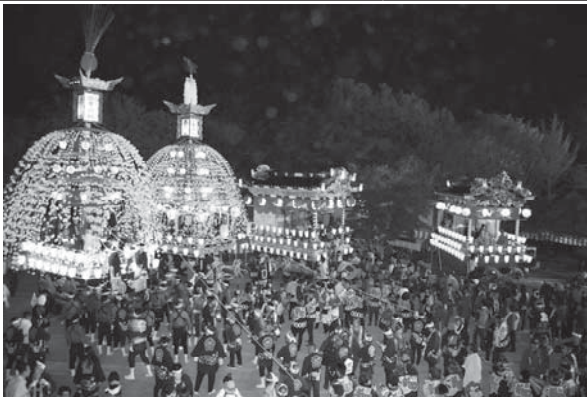


V 人口を増加させ 住民が生き生き と暮らす活気 あるまちづくり

- 交流
- 中学生以下の医療費の無料化・第2子からの義務教育費の無料化
- 住宅環境の整備

主な事業	事業費	主な事業	事業費
行政区活動費等交付金	1,327万円	住宅リフォーム資金助成事業	759万円
義務教育支援事業	3,240万円	新規就農者育成事業	550万円
定住促進対策費	200万円	こども医療費助成事業	2,485万円

小鹿神社の春まつり



行政区活動費等交付金	1,327万円
(担当：総務課)	
行政活動との連携や行政区活動がスムーズに行えるよう、交付金を交付しています。	
財源	
小鹿野町のお金	1,327万円
義務教育支援事業	3,240万円
(担当：学校教育課) 《再掲》	
今年度から新たな子育て支援策として義務教育支援事業を立ち上げ、第2子以降の給食費と教材費の一部を無料にします。	
財源	
小鹿野町のお金	3,240万円
定住促進対策費	200万円
(担当：産業観光課) 《再掲》	
町外からの転入者を増やすため、町内の大工さん等により町内に住宅を建築した場合、一定の奨励金を交付します。	
財源	
小鹿野町のお金	200万円

住宅リフォーム資金助成事業 759万円

(担当：産業観光課) 《再掲》

好評である住宅リフォーム資金助成事業につきましては、事業内容と助成金額を充実させて今年度も実施します。町内居住者が町内の大工さん等によりリフォームを行った場合に助成金を支給します。

財源

小鹿野町のお金 759万円

新規就農者育成事業 550万円

(担当：産業観光課) 《再掲》

出荷を目的とした就農者を対象に必要な資材費の一部を補助します。今年度は予算を昨年の2倍以上に増額しました。

財源

小鹿野町のお金 550万円

こども医療費助成事業 2,485万円

(担当：住民課) 《再掲》

これまでの乳幼児医療費助成金制度を小鹿野町独自で中学生まで拡大し医療費の一部負担金を保護者に支給します。7月1日からの実施に向けて準備を進めています。

財源

埼玉県からの補助金 556万円

小鹿野町のお金 1,929万円

1 財政指標

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
財政力指数(3力年平均)	0.38	0.41	0.42	高い方が良い
経常収支比率	88.5	83.0	82.6	低い方が良い
公債費負担比率	14.5	17.1	15.8	低い方が良い
実質公債費比率	16.3	16.8	16.8	低い方が良い
将来負担比率	—	—	131.5	低い方が良い

【用語解説】

財政力指数⇒標準的にかかる経費に対する自主的な収入割合で、指数が高いほど財源に余裕があることとなります。

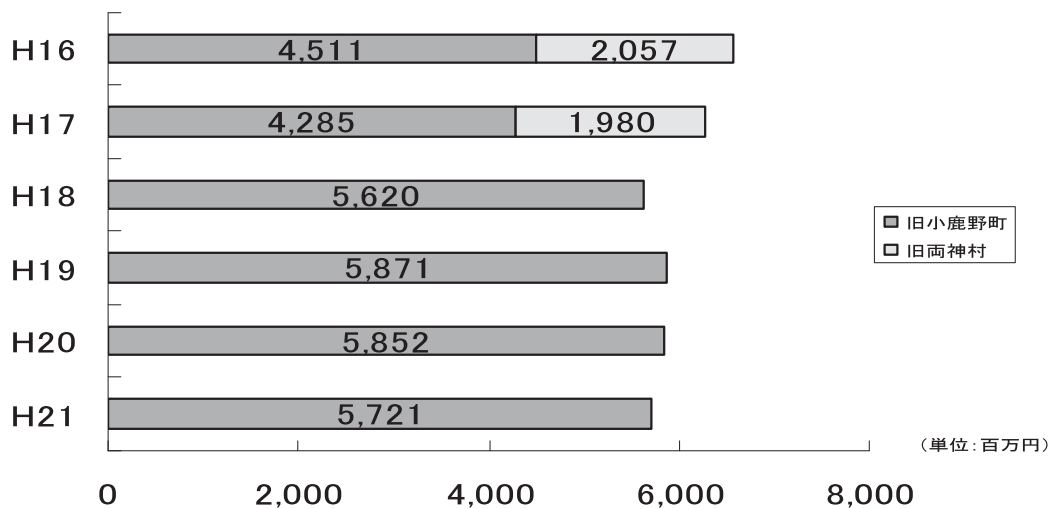
経常収支比率⇒財政構造の弾力性を判断する比率で、指数が低いほど弾力性が大きいこととなります。

公債費負担比率⇒公債費(借金返済)に充てられた一般財源の一般財源総額に占める割合です。

実質公債費比率⇒平成17年度決算から導入された指標で、標準的な財政規模に占める元利償還金等(公営企業会計への繰出金のうち公債費に当たるものも含まれます。)の割合で、18%を超えると地方債の発行に許可が必要となります。

将来負担比率⇒一般会計の借金(町債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

2 一般会計当初予算の推移



●ワンポイント●

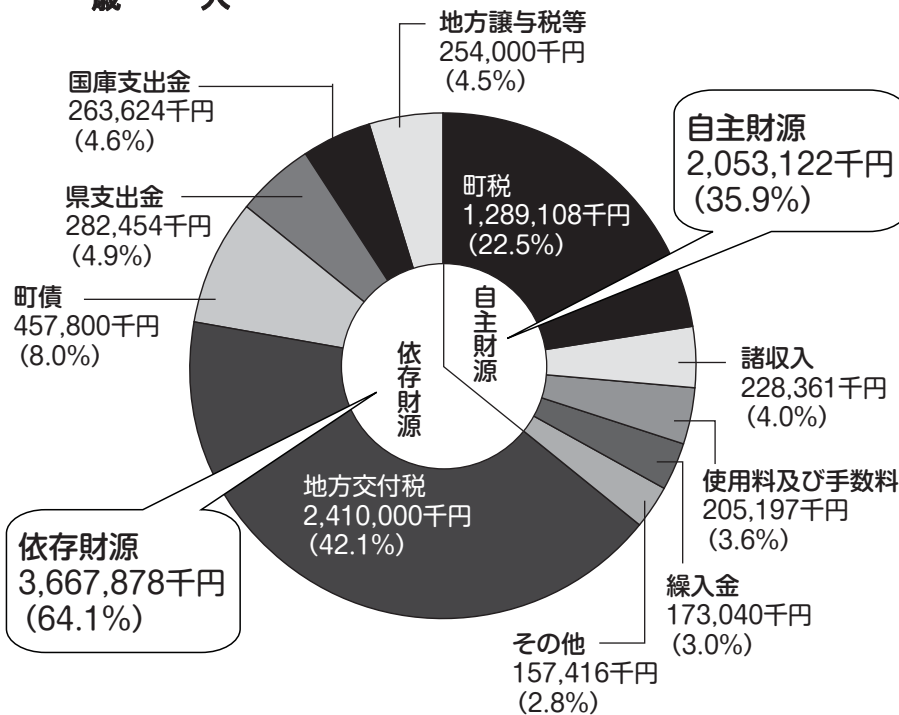
※予算額は、その年に建設事業(施設等の建設・整備)等をどれだけ行うかにより大きく増減します。

大規模な道路施設等の建設事業がある年には増え、終了した時に減りますので、一概にその評価はできませんが、一つの目安としては基金(貯金)から繰入れ(取り崩し)が0での予算額になれば当該年度の収入で賄われている予算となります。平成20年度は町営住宅春日団地の建設事業、町民体育館改修事業、道路整備事業など大きな事業が行われましたが、今年度は、学校施設耐震化工事、町道北裏通りの整備、(仮称)ライダーズピットの建設、町営住宅笠原団地の造成工事を実施します。

3 平成21年度予算の状況

一般会計予算 57億2千1百万円

歳入



【用語解説】

地方交付税⇒行政のサービスの一定水準の確保と自治体間の不均衡を調整するため国から交付されるものです。地方交付税は普通交付税と災害など特別な事情により配分される特別交付税があります。

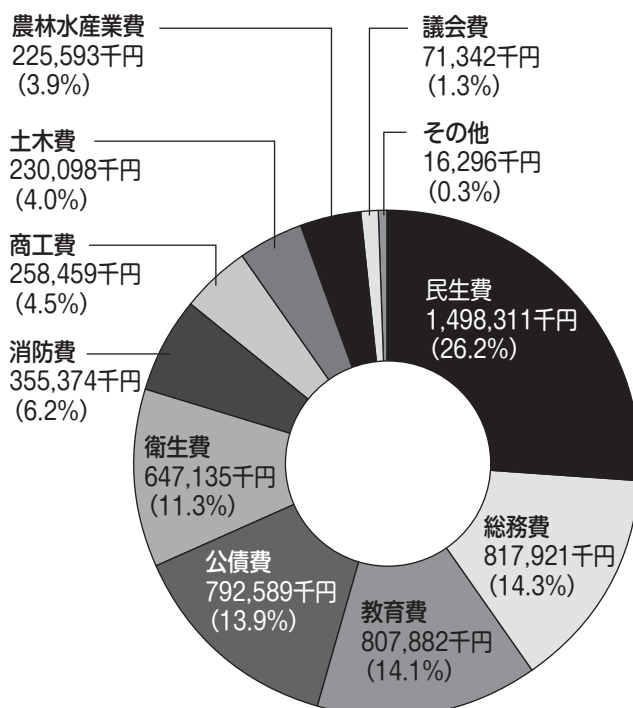
町債⇒町の借金で、将来にわたって返済が必要です。

繰入金⇒貯金(基金)からの収入(取り崩し)です。

●ワンポイント●

国や県の動向に左右されない財政運営(やりくり)を行うには自主財源が多いほうが好ましいとされています。

歳出



【用語解説】

公債費⇒町の借金を返すためのお金です。

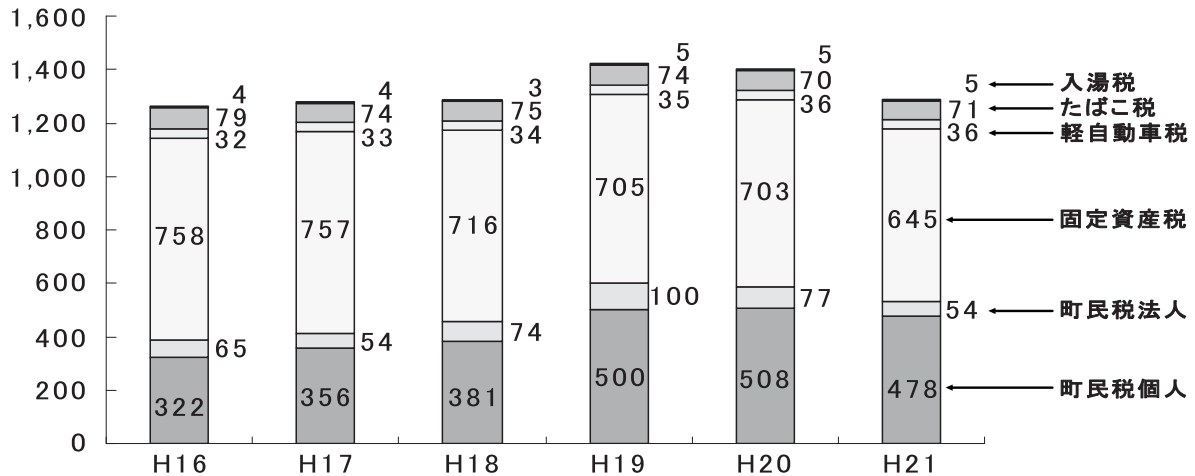
●ワンポイント●

過去において道路や各種施設の建設時に、その資金として借り入れたお金の返済金が公債費ですが、今後は一層住民の皆さんにとっての費用対効果の視点に立って借り入れを行い、その削減に努力していくことが健全な町の財政を維持していくためにも必要となってきています。

4 町税の状況

(単位：百万円)

(※H20.H21は見込額)



【用語解説】

町民税(個人)⇒個人の所得に対して課税される町の税金です。

町民税(法人)⇒会社等の所得に対して課税される税金です。

●ワンポイント●

町税収入は平成12年度まで伸びてきましたが、景気が落ち込んでいることなどから、その後横ばいないし減少傾向にあります。平成19年度に税制改正が行われ町民税が増えましたが、その反面税制改正前に国から交付されていた譲与税が減額されていますので、町全体の収入額はほぼ同額になっています。

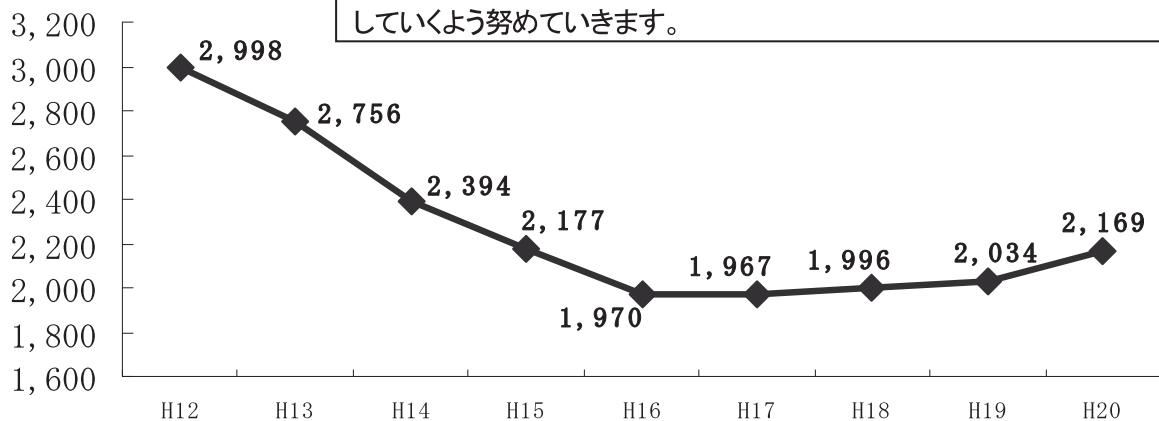
平成21年度の町税収入は、未曾有の経済危機の中にあつて景気の後退等に伴い、大幅な減収見込みとなっています。

5 普通交付税の状況

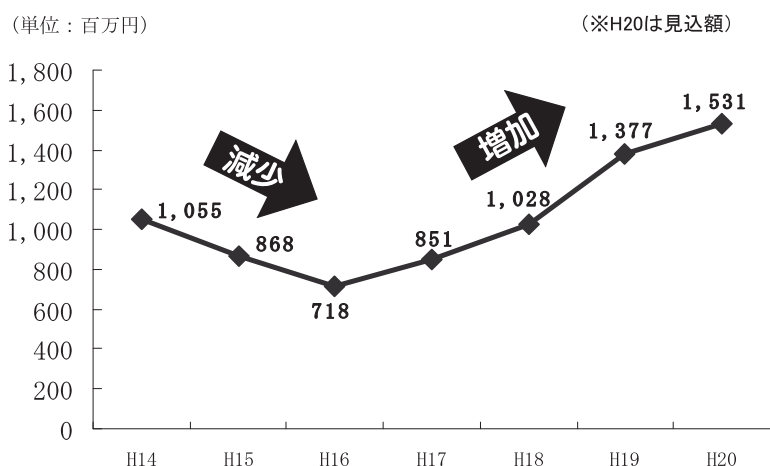
●ワンポイント●

普通交付税は財源の中心となる収入ですが、国の財政状況の悪化により減額されてきています。小鹿野町においては合併効果によりほぼ横ばいが続いています。今後も収入に見合った支出が必要となりますので支出については、よりその内容を精査し、住民の皆さんに理解していただける内容にしていくよう努めていきます。

(単位：百万円)



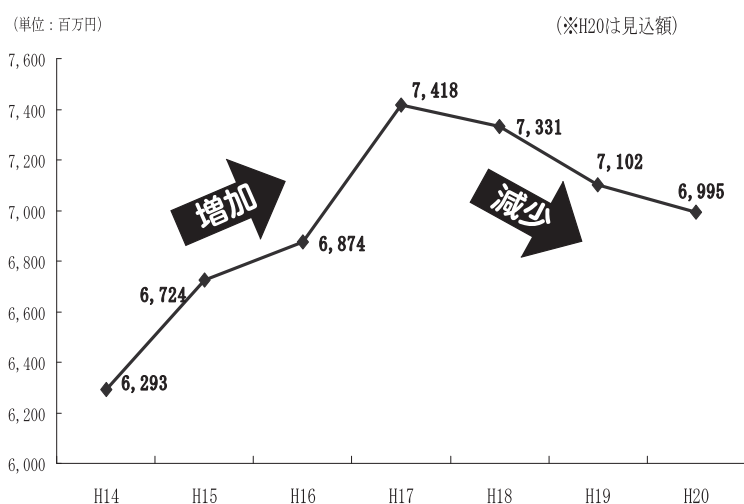
6 基金(貯金)の状況



●ワンポイント●

基金は家計でいえば貯金にあたるものです。いざというときに備え、貯えておくことが必要なものです。合併後は着実に増加していますが、今後も適切な財源を計画的に配分し経費の節減を図るとともに、新規事業執行については、あらゆる角度から調査し、町にとって有利な財源の確保に努めていきます。

7 地方債(借金)残高の状況



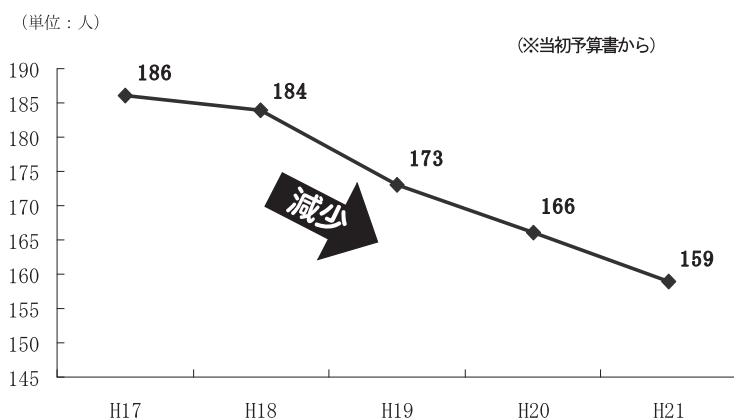
●ワンポイント●

地方債(借金)については、原則として、その借入額を返済額より少なくすることにより、借金残高の減少に努めていきます。

また、地方債には、それぞれの事業によって率は違いますが、借金返済額に対し、決まった率で返済額の一部が地方交付税として交付されるものがあります。

今後とも交付税で措置される有利な地方債の活用を検討していきます。

8 職員数の状況(一般会計)



●ワンポイント●

事務事業の整理合理化・組織の見直し、指定管理者による管理等を推進し、職員の減員を進めながら、各事業の事務量に応じた配置を行い、適正な定員管理を進めていきます。

《役場電話番号》

●小鹿野庁舎1階

総務課	☎ 0494-75-1225
総合政策課	☎ 0494-75-4197
税務課	☎ 0494-75-4125
住民課	☎ 0494-75-4102
会計課	☎ 0494-75-4136

●小鹿野庁舎2階

議会事務局	☎ 0494-75-4199
事業推進課	☎ 0494-75-1238

●両神庁舎1階

産業観光課	☎ 0494-79-1100
建設課	☎ 0494-79-1204
学校教育課	☎ 0494-79-1201

●保健福祉センター

保健福祉課	☎ 0494-75-4421
-------	----------------

●衛生センター

衛生課	☎ 0494-75-0352
-----	----------------

●小鹿野文化センター

社会教育課（1階）	☎ 0494-75-0063
中央公民館（1階）	☎ 0494-75-0063
町立図書館分室（2階）	☎ 0494-75-0063

●上水道浄水場

水道課	☎ 0494-75-0043
-----	----------------

●両神ふるさと総合会館

両神公民館（1階）	☎ 0494-79-1311
町立図書館（2階）	☎ 0494-79-0150

●町立病院

国保町立小鹿野中央病院	☎ 0494-75-2332
-------------	----------------

●防災無線

《防災行政無線放送内容》	☎ 0494-79-1761
--------------	----------------